

上

1

法
人
世
論

宗派的・日和見的見解の残りを伴つて發表されたからであつた。大會に出なくていいとか全農は全体としては革命化し得ない等の意見、全國會議は全農の全大衆のものである。單に全農の全大衆のものたる所りではなく、全農大衆の利益を代表するものである。もとよりこれは反對派の組織であるから左翼の指導が確保されるものでなければならぬ。たかそれだからといってこれは左翼のみの組織ではない。このことは全農の左翼下の大衆も及び、全農外の大衆も入り侍る様に構成されねばならぬことを意味すると同時に組合員全体の及び全農の利益の爲に闘争するものでなければならぬことを意味する。即ち、全國會議は全農の組織の線に沿うた

反對派の運動は單に連絡協議でなく、集中的指導統制の機體を必至とする。全體會議の七月會議では單に連絡協議の機關として規範化され、が八月會議では指導統制の機體をもつと決議したこ